

第10号

会報 めいおんの会

発行 平成26年7月10日

「めいおんの会」(名古屋音楽大学出身教員の会)

事務局 名古屋市緑区大清水四丁目522

TEL・FAX (052) 877-1243

発行責任者 会長 百合草 薫

## 人と人、心と心をつなぐ「めいおんの会」！！

会長 百合草 薫(45年卒)

今年、教諭として5名、常勤講師・非常勤講師として15名の同窓生が、新しく教員の仲間入りをしました。そのうち、毎年採用の少ない名古屋市中学校音楽は、3名採用のうち、2名が名音の出身者です。平成23年以降の名音からの採用です。かつて名古屋市立学校に勤務していた者として大変喜ばしく思う次第です。愛知県は名音から3名採用と聞いています。新採の先生、ぜひ、子どもに好かれ、職員に愛され、そして保護者・地域に喜ばれる先生になっていただきたいと思います。

さて、最終卒業大学の先生方および同窓生との縦・横のつながりは、「とても大切であり、生涯かかわりをもつもの」と私は思っています。現役の時、同窓の教員組織のある大学をいくつか知り、とても羨ましく思ったことがありました。皆さんはそんな思いをされたことはありませんか。ある大学では、卒業年次ごとに勉強会や懇親会があったり、先輩が後輩の面倒を見る組織がきちんと整っていたり……。そうしたことをいろいろと知るようになり、「同窓の教員組織は教育界にとって、とても大事なもの」とつくづく思うようになりました。そんな思いも「めいおんの会」を立ち上げたきっかけの一つです。もちろん、私自身、職場や研究会等で学ぶことも多かったのですが、同窓同職の組織だからこそ、学べることもあるのではないかと考えています。

「めいおんの会」は、夏の研修会で指導法を学ぶこともさることながら、一人ひとりがいろんなところでつながっていくことのほうがより大切なようにも思います。経験豊かな先生は、ぜひ若い先生方に資料の提供やアドバイスをお願いいたします。

この夏の研修会、ぜひ多くの方が参加され、人と人、心と心をつなぐきっかけになればと思っています。

## 先 輩 の 言 葉

前名古屋・高蔵小 中野 博子(49年卒)

「研究は厳しく、人間関係は温かく」、ずっと忘れず、大切にしてきた先輩の言葉。

初任校では、1年に1回、誰もが研究授業を行い、授業の検討会・反省会をきっちり行って、指導をしていただくことができた。全体授業に選ばれた時は、外部からもその教科の専門の先生に来ていただき、お話を伺うことができた。検討会では、意見がどんどん出され、圧倒された。たった45分間の内容を「ああでもない、こうでもない」と話し合う。導入の工夫で子どもたちの表情が生き生きしてくる。発問の工夫で子どもたちの考えの深まり方が違ってくる。先輩のような授業ができるようになりたい。音楽専科で採用された私は、「授業は学級経営から」と考え、小学校免許を取得して担任となった。「仕事に追われるのではなく、追うように仕事をしよう」この言葉を私に伝えた先輩は、仕事の段取りが素晴らしかった。努力してみたが、今もあはいかない。

三校目では、今はなくなった名古屋市のB委託研究指定校を受け、全クラス道德の公開授業をすることになった。他校から多くの先生方が来てくださる。しかし、恥ずかしながら、それまでの私は、道德の授業に真剣に向き合っていない。どうしよう。教務主任は、「僕が先生のクラスで授業をしてみるから、それをたたき台にして取り組んでみて」と言われた。そして、ある日、午後の出張から戻ると、机の上にカセットテープが置いてあった。それは、私のいない時に道德の授業をしてくださり、その時の様子を録音したものだった。本当に勉強になった。

遠い昔、結婚が決まった時、「共働きが共倒れにならないように」と、声をかけてくださった先輩。おかげさまで多くの方に支えられ、ゴールを迎えることができました。

さて、私は、後輩に何を残すことができたであろうか。

## 平成26年度 総会・研修会・懇親会

日 時	8月31日(日) 10:00~12:30 (総会・研修会)、13:00~15:00 (懇親会)
会 場	名古屋音楽大学 博聞館D101教室 (総会・研修会)、学園食堂 (懇親会)
講 師	名古屋音楽大学非常勤講師、箏・三絃奏者 岡崎美奈江先生、尺八演奏家 加藤条山先生
研修テーマ	「先生！ すごい」 ~聴いて 触れて 邦楽の魅力~

## ★デビューしました よろしく★

### 教師になって・・・

名古屋・鳴海中 森田 恭子 (H22 卒、31 期生)

この春から初任者として、鳴海中学校に赴任しました。3か月が過ぎ、もうすぐ1学期が終わろうとしています。

私は4年間の講師経験を経て、採用されました。毎年、採用試験が近づくと7月・8月は不安な日々を過ごしていました。5回目のチャレンジでやっと土俵に立てたのですが、鳴海中学校での一日一日がとても早く感じられ、充実しています。2年所属となり、初めての稲武野外学習の引率もありました。ハイキングのキャップをやらせてもらいましたが、指導や研修で実行委員会を抜けることもしばしばあり、まわりのベテランの先生方に大変助けられました。当日は晴れ、企画も無事成功し、脱落者もなく一番長いコースを生徒たちも登りきることができました。1つ大きな行事が終わり、今はほっとしています。

授業では、久々の1年生が楽しくて仕方がありません。来年にはこの声がどうなるかな・・・再来年にはこうなってほしいな・・・いろいろな欲がでてきています。そこが講師時代と大きく変わったところだと思います。1年間しかいらなかった今までは、ここまでやってきたのもうお別れか、と3月にいつも思いました。ですが、これからは違います。何年もかかわっていただける喜びを噛みしめつつ、今までできなかったことにチャレンジしていきたいです。

### 向き不向きより前向き！

名古屋・笹島中 福島由紀子 (H25 卒、34 期生)

小学校3年生の時かなりたかった職業に就いて早3ヶ月が過ぎようとしている。現在私は中学1年生を一人で担任し、音楽の授業は小学3～4年生、中学1～3年生、特別支援学級(中学生)を受け持っている。授業は今までの経験がないので毎日やっとの思いで行っている。授業も、その他の活動も、「生徒を育てる」という視点が大切で、そこから考え実践していくことがとても難しい。幸いにも笹島小学校にN先生という素晴らしい先生がみえるので、音楽に関してはN先生に張り付いて学んでいる最中である。

学級経営は、3つのことを4月から継続して行っている。1つ目は「中学校生活で1番大事なのは大きな声で元気に挨拶をすること」と言い続け挨拶にこだわること、2つ目は毎朝生徒が登校する前にホワイトボードにメッセージを書くこと、3つ目は生活ノートという生徒が毎日書く日記に、生徒の気持ちに寄り添い、前向きなコメントを返すことである。クラスの生徒が体育祭の時に、私に内緒でパフォーマンスを考えるというサプライズをしてくれた。最高に嬉しかった。少しずつではあるが、私の大切にしたいことや思いが伝わっているようである。

まだまだ不器用な授業や学級経営、生徒指導ではあるが、「とにかく私が一番一生懸命に！向き不向きより前向き！」をモットーに毎日頑張っている。(注：笹島中は名古屋市内唯一の小中一貫教育校です。)



## ★新天地で頑張っています★

7月7日現在、(卒年) 名古屋市立は市名略 愛知県は市町村名 他は都道府県名を記す。

### 教諭(本務)

<退職>中野博子(49)高蔵小、服部かずみ(49)香流小、小出郁代(49)相原小 ～お世話になり、ありがとうございました～

<転任>宇佐美ほか(5)川名中→東陵中(教務)、大須賀裕見子(8)日比野中→山王中、多羅尾恵美(11)牧の池中→振甫中、

八巻景子(16)中村小→千早小、辻麻沙美(20)本城中→はとり中、長橋正幸(14)稲沢・稲沢北小→稲沢・祖父江中、

加来阿佑美(22)岡崎・六ツ美北中→江南・北部中

<新任>森田恭子(22)鳴海中、福島由紀子(25)笹島中、牧山加奈(26)一宮・北部中、岡本麻美(26)西尾・東部中

### 講師(本年度異動の方および新規会員)

杉山まり子(50)庄内小、額綱祐子(51)城北小、大須賀典子(56)小碓小、鬼頭美佐(58)南陵小、田嶋淳子(59)野並小、近藤浩

美(59)御剣小、出井令子(62)東桜小、宮田靖子(4)山吹小、吉田友紀(6)五反田小、相坂晴美(17)宝南小、小野優夏(17)山根

小、川西智子(21)呼続小、三浦あゆみ(22)黄金中、村瀬悠(22)成章小、滝智子(25)扇台中、多田直幸(20)刈谷・雁が音中、

花井友紀(24)知多・知多中、井田麻由美(24)三重・中部中、坂倉学美(24)三重・三滝中

<新任・新規会員>菟田千晶(26)笠寺小、夏目愛子(20)刈谷・双葉小、稲垣由希(23)安城・桜井中、磯村美里(26)豊明・唐

竹小、竹内りな(26)岡崎・福岡中、西根千裕(26)三重・鳥羽東中、森川文恵(16)春日井・春日丘高 ～～よろしく～～

### ＝編集後記＝

◆今春、ご勇退された先生の寄稿には、長年の経験がいっぱい詰まっています。ぜひ参考にしたいものです。◆私の勤務するトワイライトスクールでは、名音の学生が演奏したり音楽遊びをしたりして子どもたちと関わっています。皆様も芸術鑑賞、合唱の伴奏者、吹奏楽の指導者、出前授業等に、ぜひ母校を利用してください。ご希望の方は、教職指導室(小泉先生)052-411-1664へ。(ゆ)